

(6)市町村目的別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

平成28年度

北海道幌延町

人口	2,424	人(H29.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	2,404	人(H29.1.1現在)	速算実質赤字比率	-	%
面積	574.10	km ²	実質公債費比率	12.9	%
歳入総額	5,083,166	千円	将来負担比率	-	%
歳出総額	4,905,355	千円			
実質収支	145,761	千円	市町村類型	H24 I-0 H25 I-0 H26 I-0	
標準財政規模	3,138,618	千円	(年度毎)	H27 I-0 H28 I-0	
地方債残高	4,103,183	千円			

- 当該団体値
- ◆ 類似団体内平均値
- ┆ 類似団体内の最大値及び最小値

※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成28年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



目的別歳出の分析概

公債費は、住民一人当たり528,024円となっているが、平成23年度以降、大型の建設事業実施に係る地方債の元金償還が始まった。また、平成22年度に借入れた地方債の償還が平成27年度に完了したことから、平成27年度が公債費のピークである。しかしこれは、意図的に償還年数を圧縮したものであり、交付税算入となる有利な地方債が多く占めることにより、経常一般財源が確保できるため、それほど懸念すべき状況ではないと思われる。